



ゆう君
やっぱり先生に
相談しようよ

大丈夫だって
言ってるだろっ

今日はたまたま
俺の番なだけだよ

なんだ
もめ事か？

じゃあ行くから
着いてくんなよ

ゆう君
待ってよっ

あいつ
たしか…

それに
あの女…

理沙の前で
かっこ悪いとこ
みせられるかよ







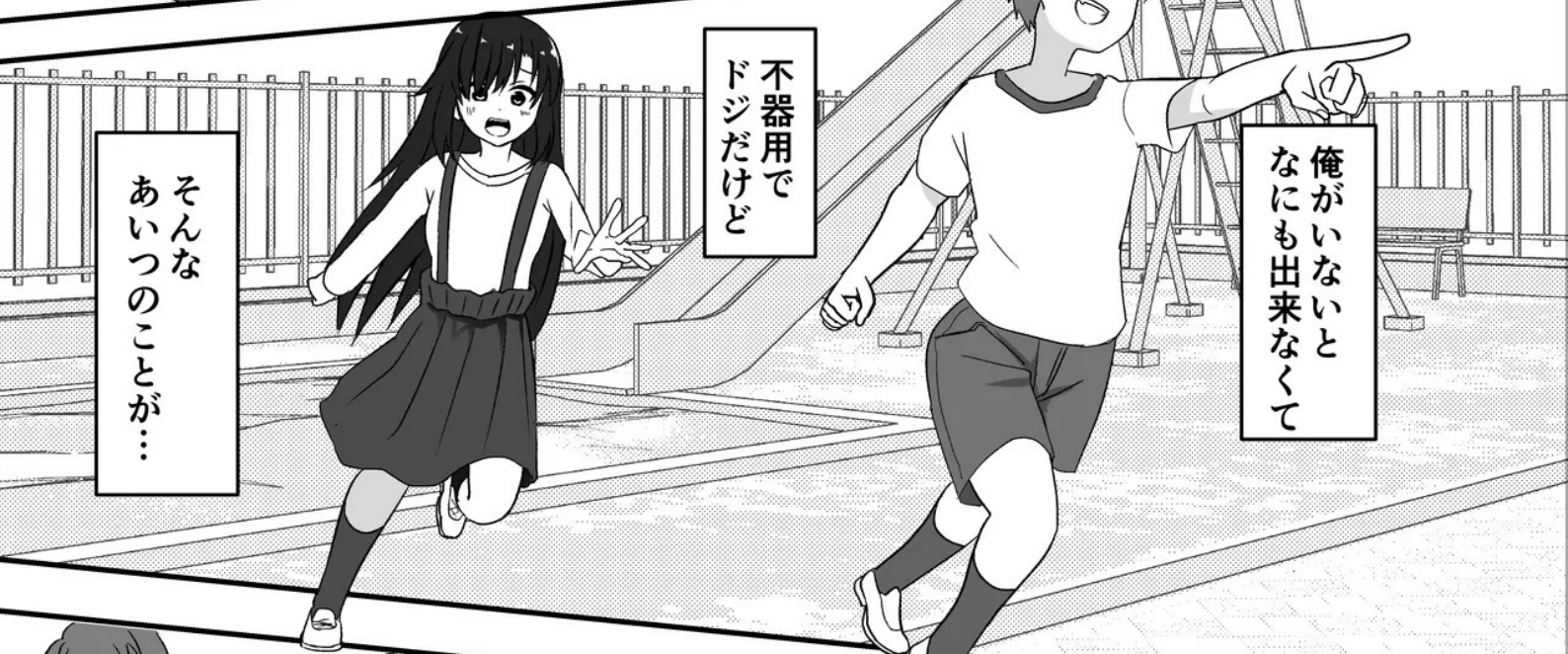
カッコいい
俺でいたいんだ



あいつの
前ではいつも



ずっと
小さい頃から
一緒だった



そんな
あいつのことが...

不器用で
ドジだけど

俺がいないと
なにも出来なくて



昼飯買うのに
どんだけ時間
かけてんの？

だからこういう
かつこいいヤツら
と友達でいなきゃ

購買が
混んでてさ...



きつといつか
俺たちは...



男が苦手な
理沙だけど

俺とだけは
仲がいいし





仲良く
してやってよ

おい
なにすんだっ

グイ

暴力沙汰
とかにしたく
ないだろ?

ポッ



誰あんた
関係ないだろ

いやあ
こいつ元
後輩でさ

えっ
先輩!!



じゃ仲良く
やれよ

なにかあれば
相談しろな

先輩
ありがとうございます
ございます

ポッ

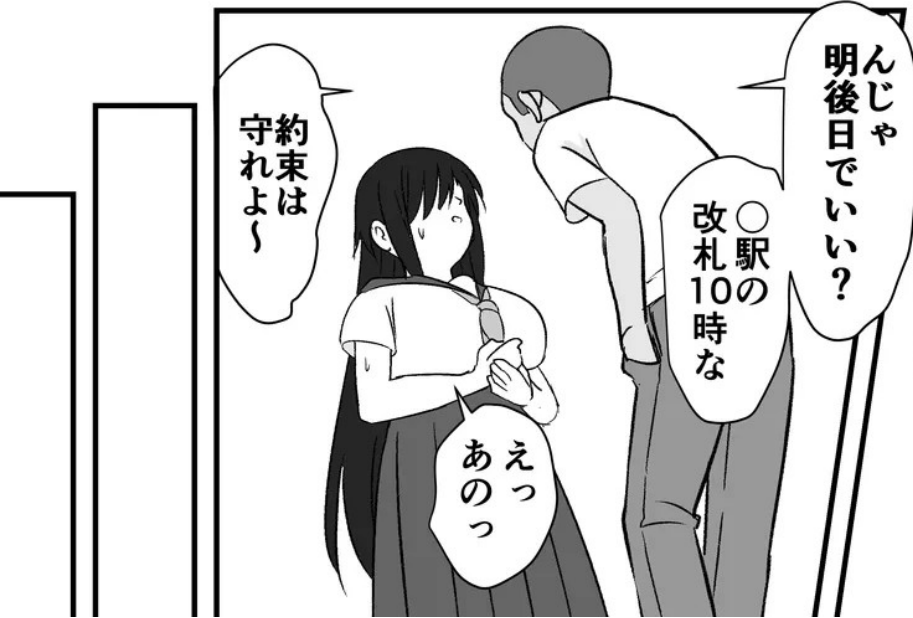


ぐっ...
わかった...ッ
わかった
から離せッ

わかって
よかった

ゴホッ

ゴホッ



んじゃ
明後日
でいい?

○駅の
改札10時な

約束は
守れよ

えっ
あのっ



えっ
こんな
あっさり...

ポカン



お待ちせー

マジで来るとは
思わなかったわ笑

あ あなたが
来いっていったんじゃ
ないですか…

そんな固く
ならないでさ笑

あの私…
お付き合いとかが
したことなくて…



恋人なんだから
いいだろお

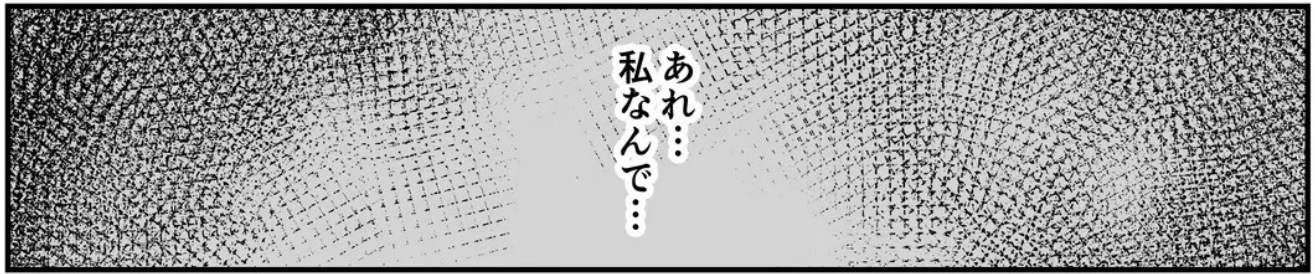
ち近いです…

ちよつとお茶して
どっかで休憩しようぜ



んじゃ
行こうか

ミキッ
ミキッ



それからも強引に先輩に呼び出されては

いってっ
歯は当てる
なよ

舌も使え

ふあい

エッチなこと
をさせられて…

何度も…何度も…

そうそう
いい感じ

あー
出すぞ
口すぼめろ

うっ
出るっ

あー啜えてる
顔最高に可愛い

いいか
俺が許可するまで
飲むなよ?

ゆう君
私どうしたら
いいの…

怖くて
断ることが
できなくて…



学校から
帰っては
エッチなことを
する日々…

やっぱり
自分でする
のと違う

いい感じに
ほぐれて来たな

最初は指
入れるだけで
痛がってたのにな笑

嫌なはず
なのに

先輩に触られる
の気持ちいっ

ここ弱い
よなお前

あつ
だめ
まってッ

なに…
これ…

派手にイった
なあ笑

気持ちいことを
教え込まれるたび
先輩への嫌悪感が
薄れていつて…



あゝ
腰の動き
ヤバい

騎乗位
上手くなった
よな



今日は私の
家かあ…

今日どうなってる?
親いません
じゃあお前ん 家な
20時には
親帰ります
おk ゴム用意しとけよ
はい



ぐおおお
絡みつくっ

うお
やべ出そっ

先輩
気持ち
よさそう…



なんでこんなに
気持ちいの…

頭おかしく
なる

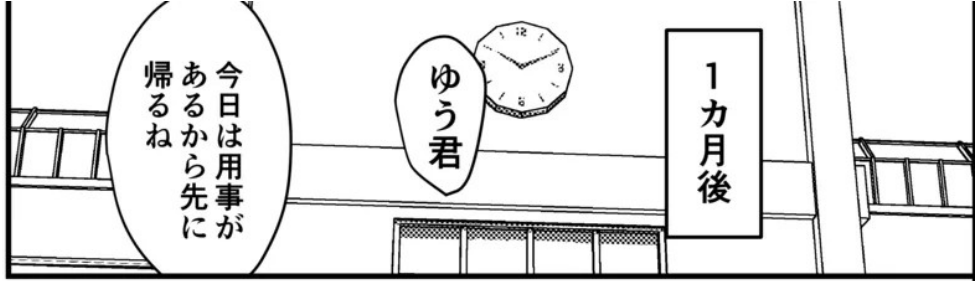


出すぞっ

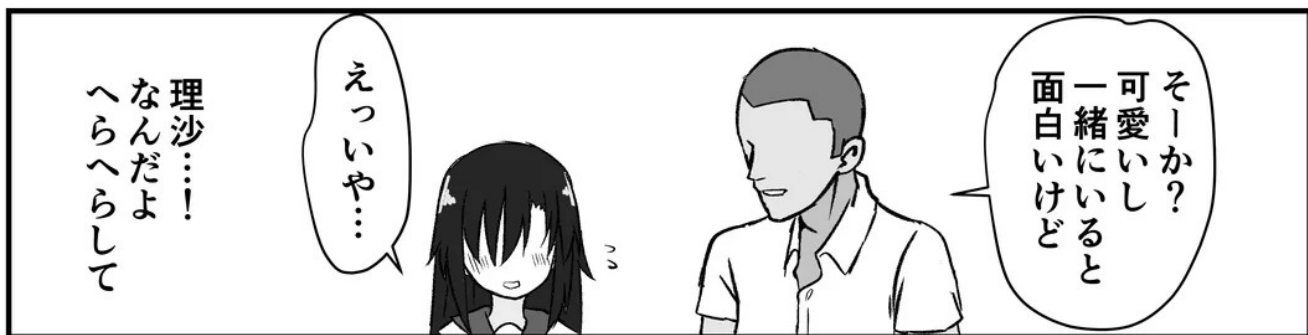


あっ待って
奥だめっ

おら大好きな
奥突いてやる









理沙が先輩
のを啜えてる!?

あゝ
気持ちい

口ん中
熱っ

理沙ッ



あゝ
搾り取られる

だとしたら
助けないとっ



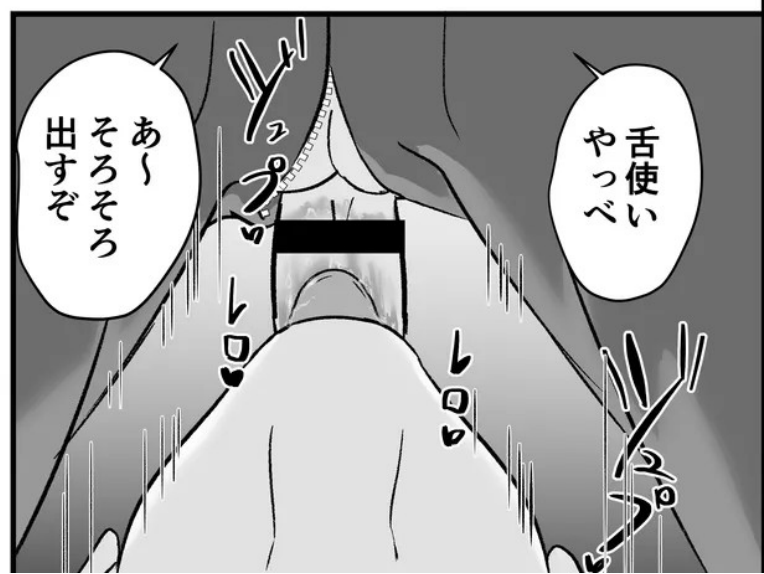
なんだこれ!?

まさか先輩に
無理やり!?



ガタ

ん?



舌使い
やっべ

あゝ
そろそろ
出すぞ

理沙を助け…
ないと…

ダメだ
頭が混乱して

おい
誰だ覗き見
してるやつ

なんだ
お前かよ

あつ
いやこれはっ

えっ
ゆうくん!?

見られた!?

おい理沙
見られちゃった
けどどうする?

ってなんだよ
しつかり興奮
してんじゃん笑

えっ
いや…これは
なんで…

ちようどいいや
理沙の家で続き
やるけどお前も来るか?

えっ
続き…?

ニヤ





どうして
こんな状況にっ

理沙もずっと
黙ってるし…

ていうか理沙の
部屋なんて初めて
入ったぞ



この状況で
理沙と二人きり!?

ダメだいろいろ
ありすぎて考えが
まとまらない

最初はお前ら
で楽しんでけよ笑

待ってください
先輩っ



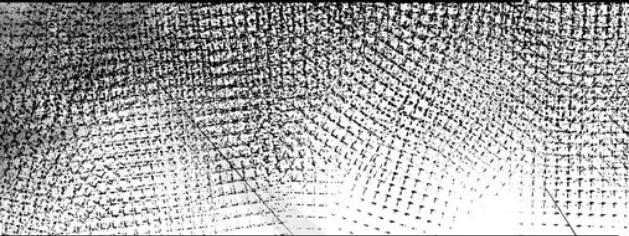
そっそうだ
さっきのは
なんだよッ

いつから
あんな関係にッ

あ…の…さ…

…さっきの見たた
んだよね…?'







あれ...
小さい?

とりあえず
舐めるね?

えっ
舐め!?



あっ
ちよっと
待って

ガキヤ

ガキヤ



えっ
理沙!?

じゃあ私が
脱がすね



あの理沙が...
俺のを...

うああああ



夢にまでみた
理沙のフェラッ

じゃあ玉の
ほうから舐めるね



いま陸えるね

モヤ?

許可……?!



ごめん許可が
なかったから

あっ

アセ



おい理沙

許可って
なん

うあああ

気になることが
いっぱいあるのに

気持ちよくて
なにも考えられ
ない

なんだこれ
こんな気持ちい
ものなのか!?

あの理沙が…

人見知りで
引っ込み思案
だった理沙がっ

あああああっ

理沙っ
だめっ…

もう
出ちやうんだ

うっ
出るっ

気持ちいっ

吸わ…れてっ

うっうっうっ





理沙ごめん
口にだしちゃって…

我慢できなくてっ

らじょうぶ



気持ち良すぎて
おかしくなる

なんだこれ



いいよ!
飲まなくて



…理沙?
なにして…

…?
もうのんれ
いいおれ



これに
出してっ

飲まなくて
いいんだ…



あれ
理沙?



すげー
気持ちよかった

腰が抜ける
かと思っ
たよ



出したばかり
だからしばらく
無理だよっ

えっ...

あ、ゴム
つけてあげよう
と思っ
て



何してるの？



うん...
そう...だね

先輩は1日中
するのに...

私魅力なかつた
かな...

続きやんねーの？



ほらそんな
慌てなくてもっ

次にするときは
最後までしよう



ほら理沙先輩に言わないと

あの先輩！
理沙から話があつて

あつ
うん…

ずっと
ゆう君が
好きだった



先輩！

1発で終わって
マジで言ってる？



先輩…私
ゆう君と…

だから…
先輩と

3人でやるつもりが
しらけたな

今も…？



理沙…？

……

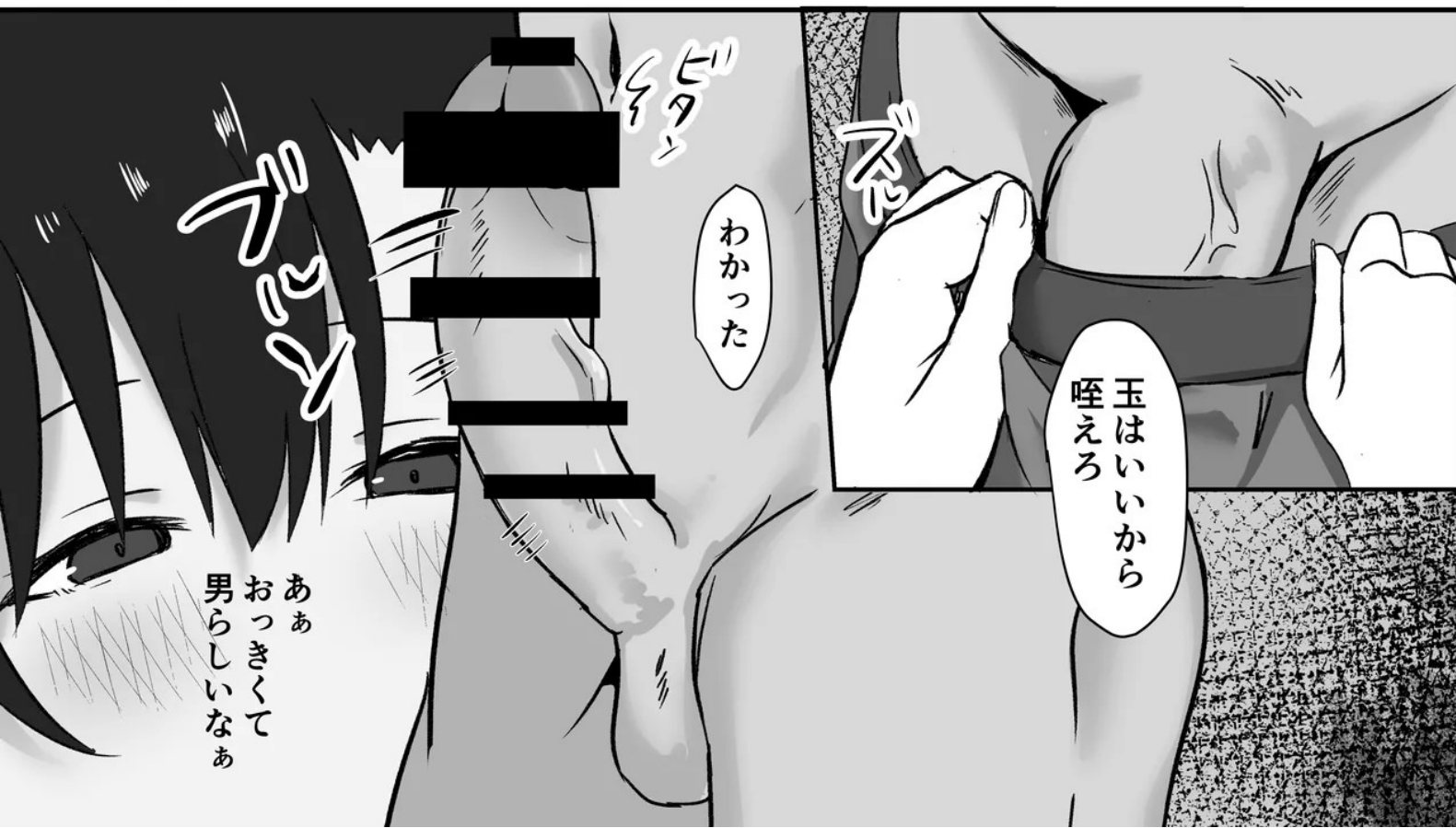


ほらやらねーなら
部屋から出る

なっ

待ってください
先輩！

理沙から話があつてっ





まだ我慢
しろよ

んー
エツちな味
と臭い…

よしっ

ゆう君と
全然違う…

おいおい
いつもより
激しくね？

あー登ってきた

一発出すぞ



あー出る出る

うっ

うっ

あー

うっ

ヒル
ヒル
ヒル
ヒル
ヒル
ヒル
ヒル
ヒル
ヒル
ヒル

やべ絞り
とられる

うっ

うっ

見せてみる

あー

ア
ア
ア
ア

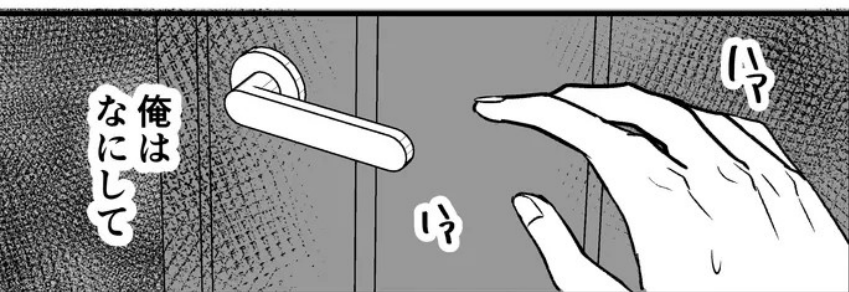
うっ

めっちや
出たな笑

うっ

よし飲んで
いいぞ

ブッ



お前濡れすぎ笑

もう準備
万全じゃん笑

やあ
恥ずかしい…

お前の好きなの
とこ触ってやる

この上の
あたりを

あつ
そこダメっ

だめッ
いっぐううううう

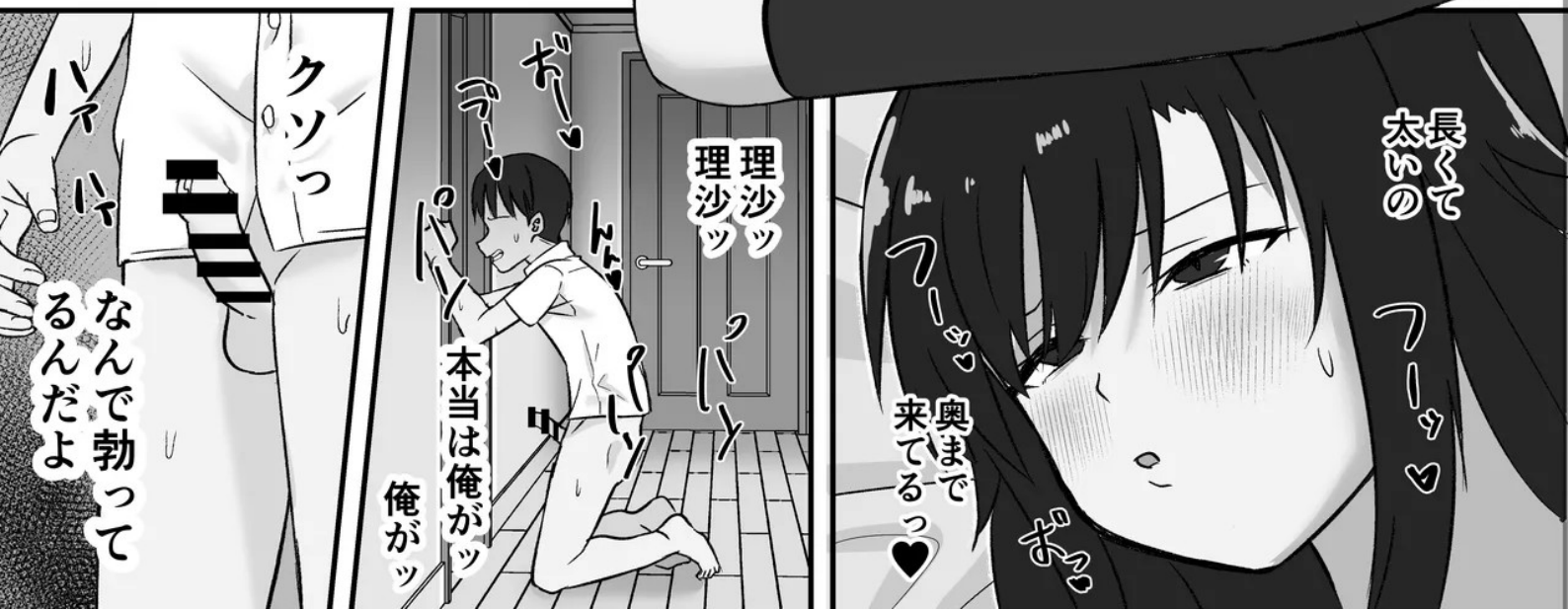
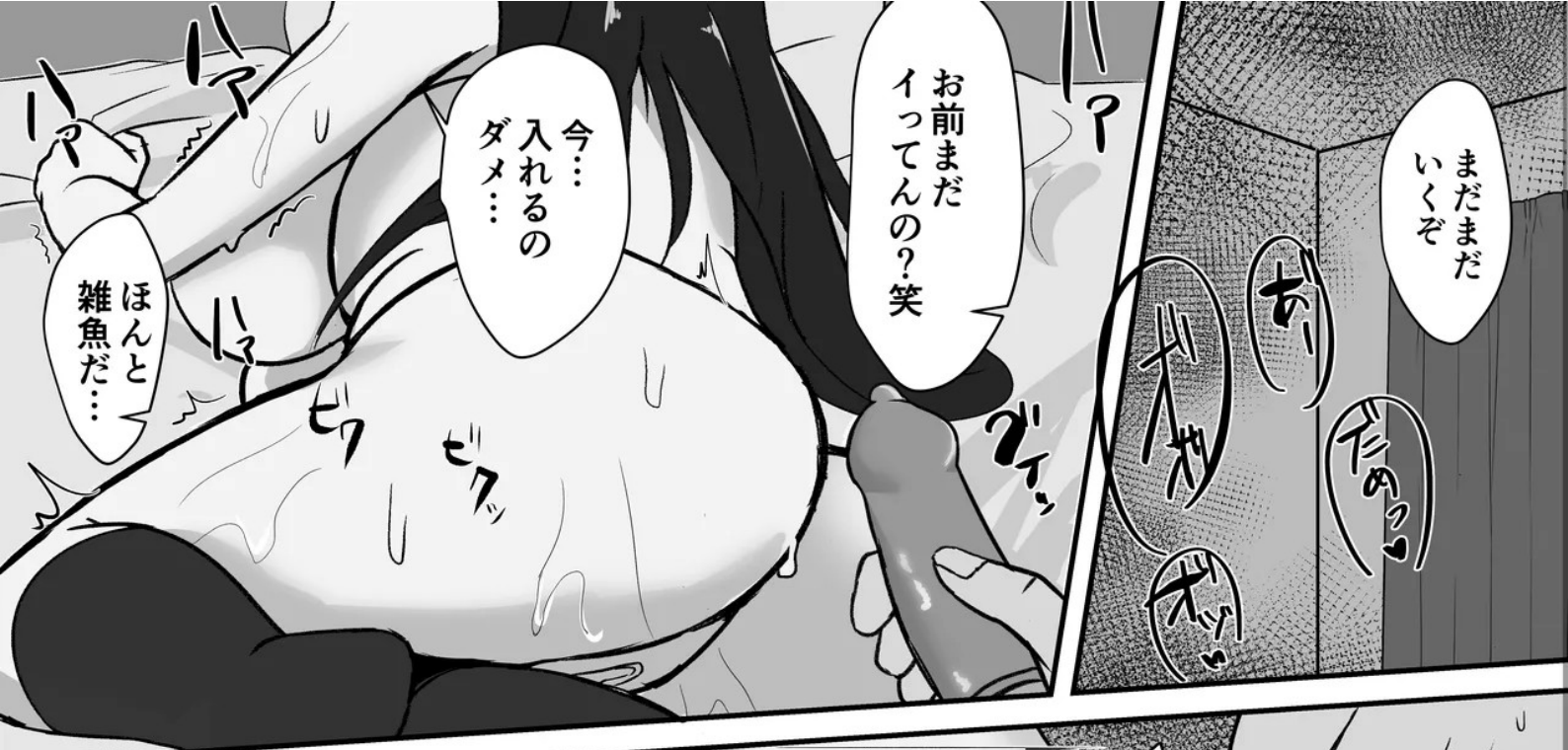
はい雑魚笑

だめ

あつ

あつ

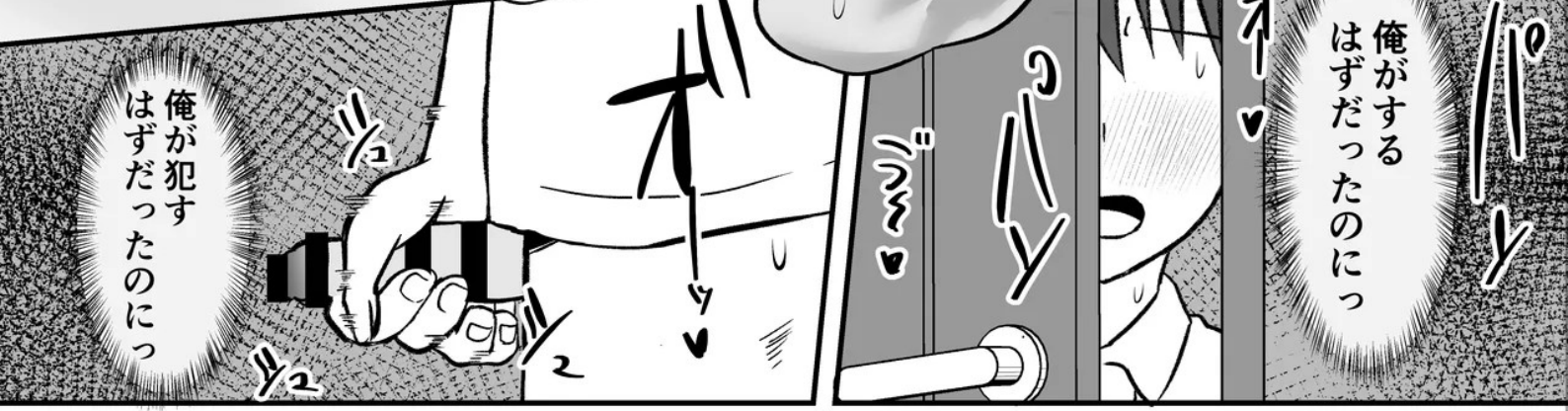
アアアア





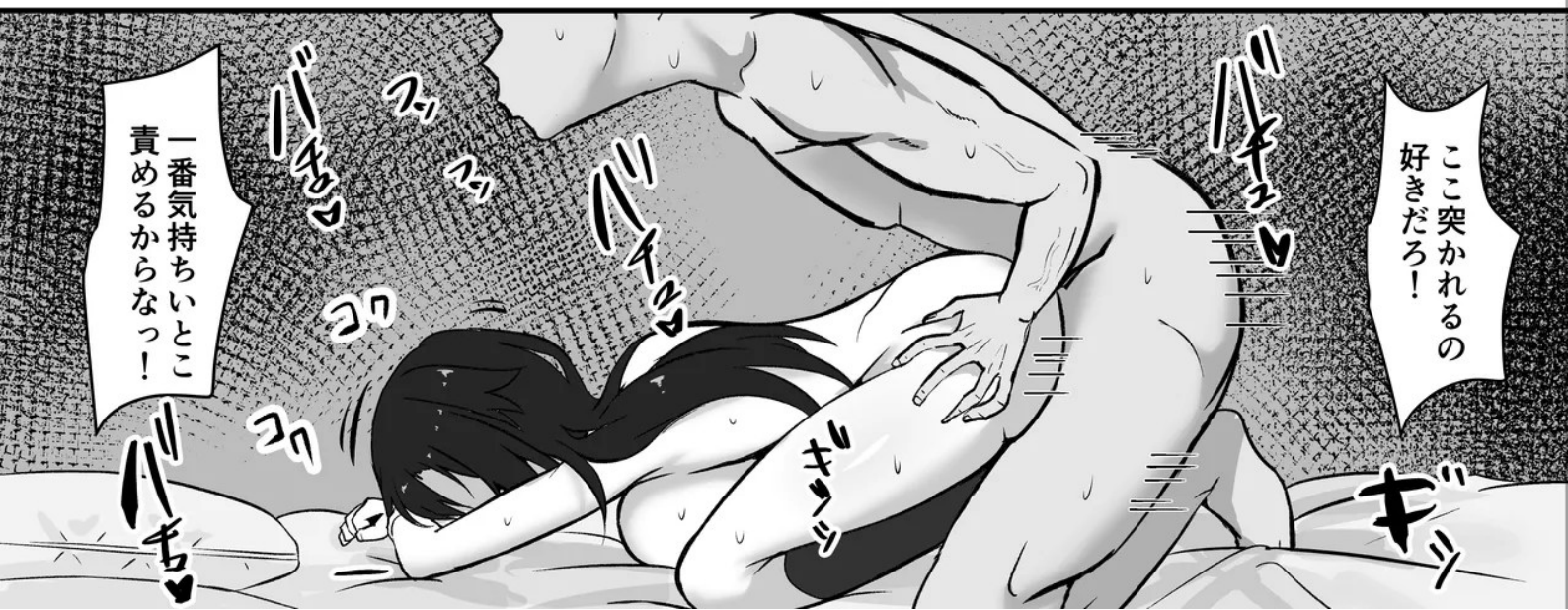
俺がする
はずだったのにな

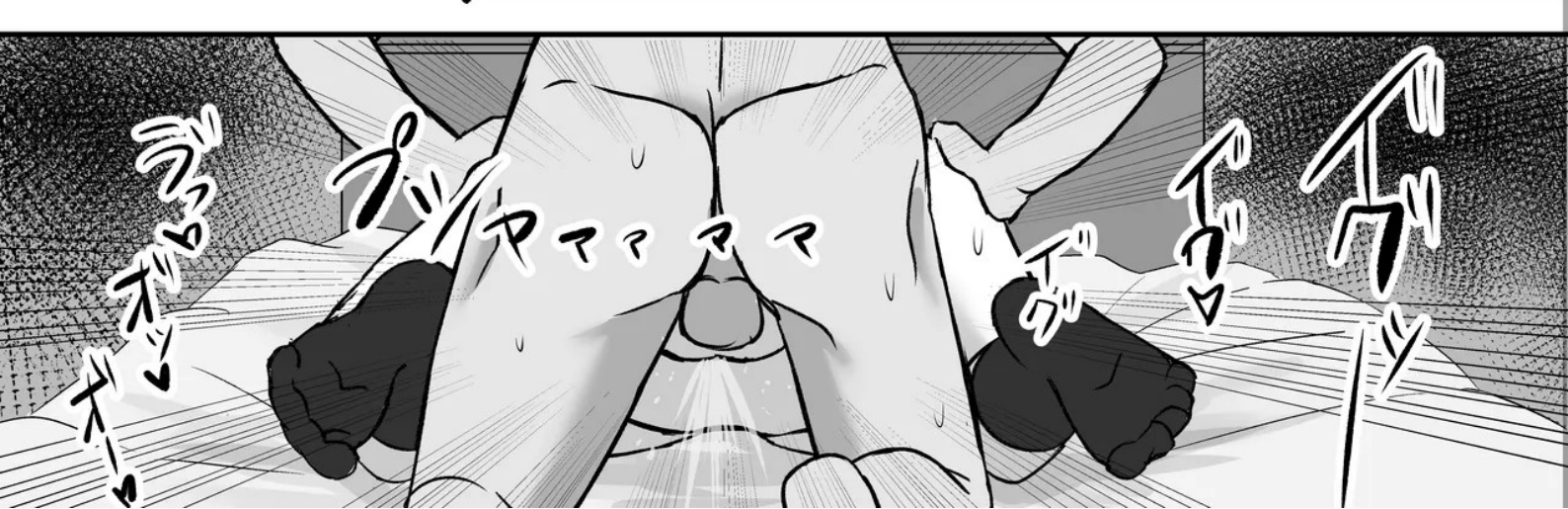
俺が犯す
はずだったのにな



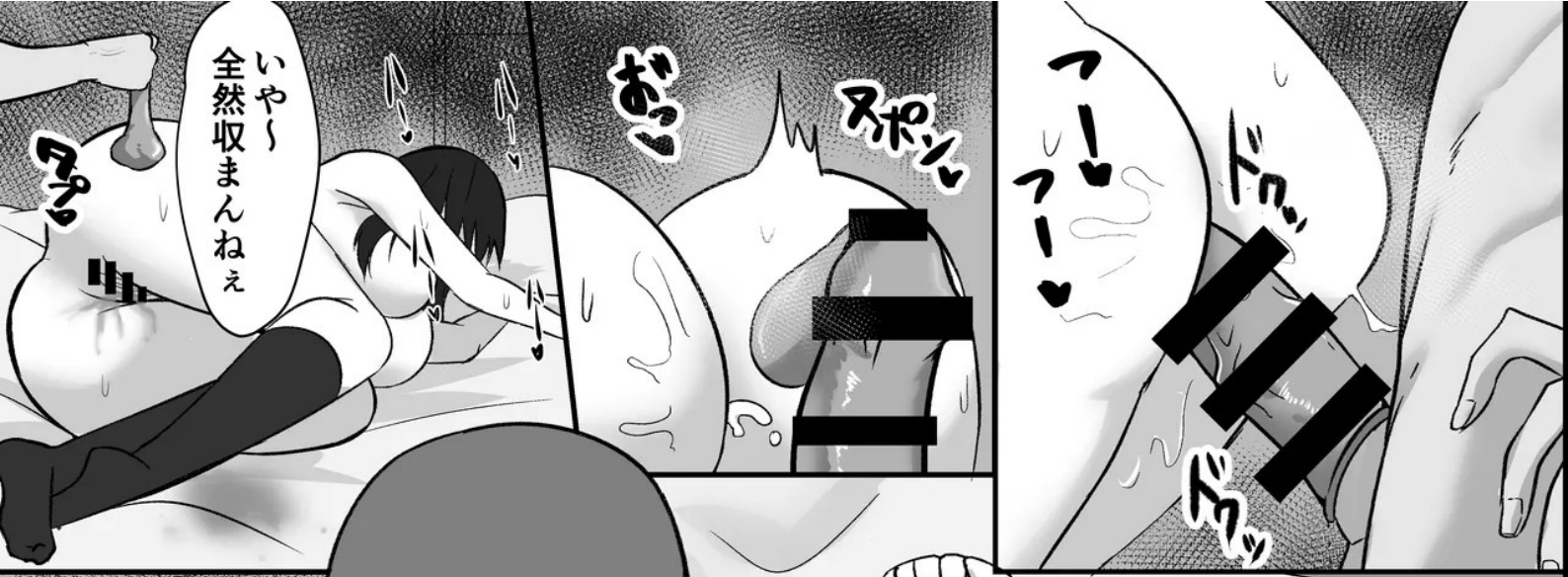
ここ突かれるの
好きだろ！

一番気持ちいとこ
責めるからなっ！



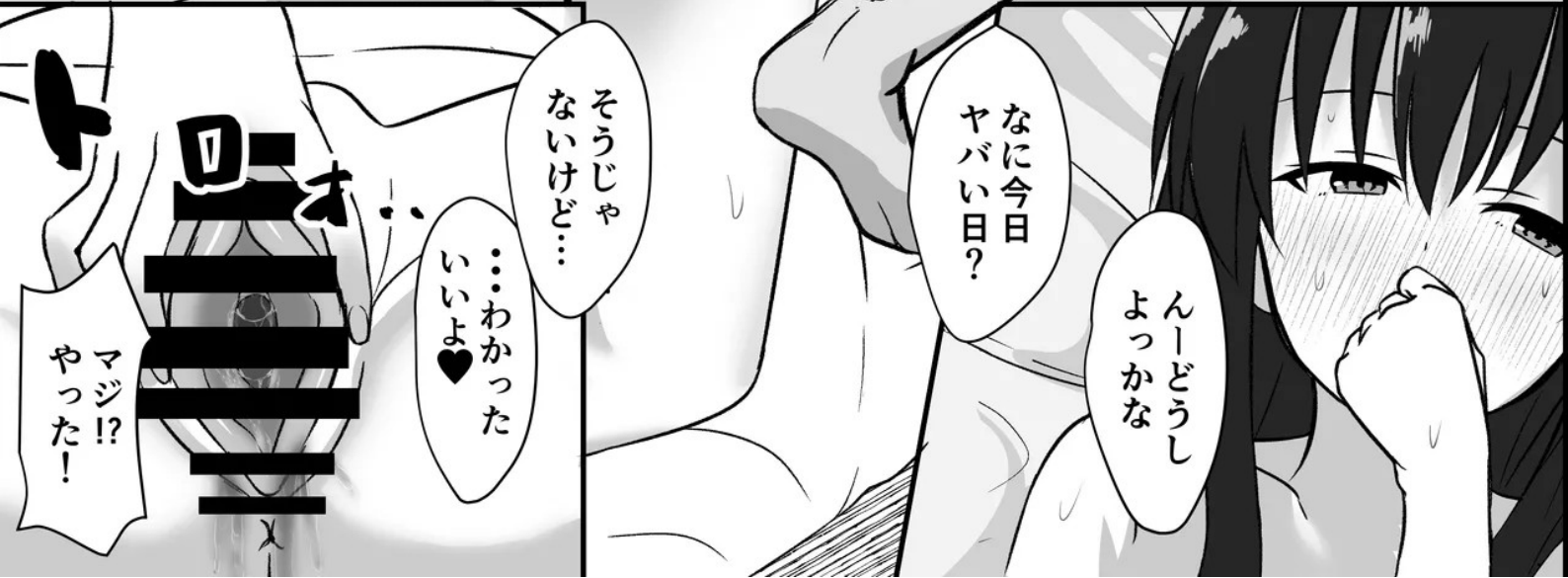






なあ理沙
生でやらせてくんね？

えっ
ゴム無し…？



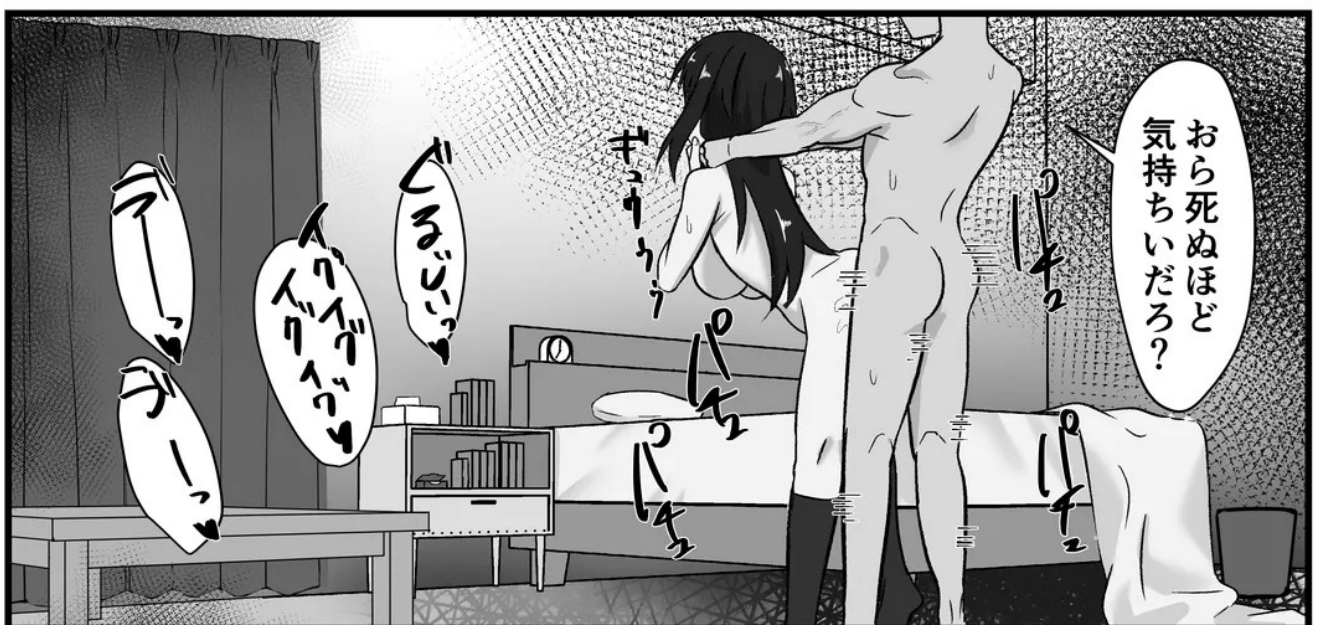
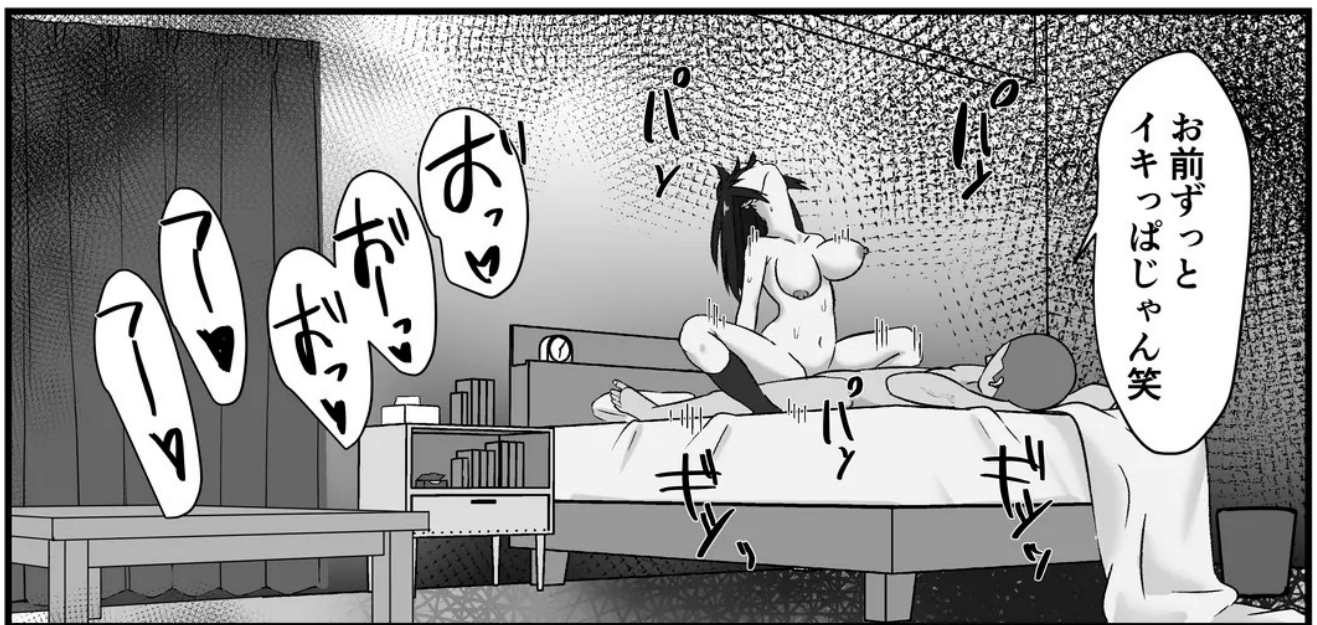
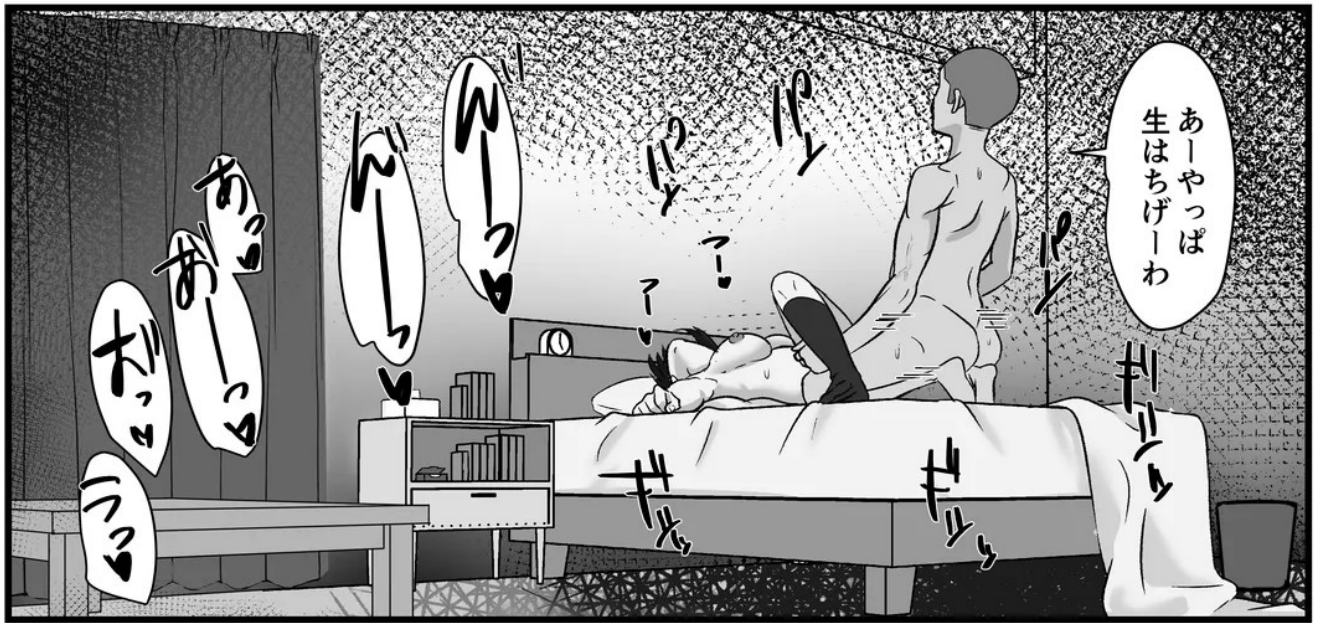
んーどうしよっかな

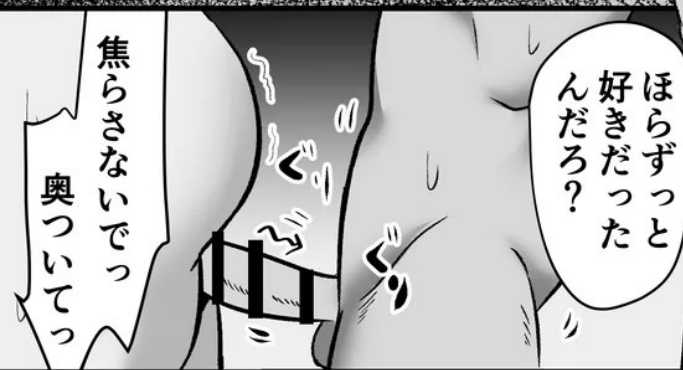
なに今日ヤバい日?

そうじゃなないけど...

…わかったいいよ♡

マジ!? やった!





先輩の女になって

いいですか？